

進路だより

おおさかりつ こうとうしえんがっこうしんろしどうぶ
大阪府立すながわ高等支援学校進路指導部
れいわ ねん がつ にちはっこう
令和4年5月26日発行

いよいよ現場実習が始まります！

生徒のみなさんが将来の進路を主体的に選択するためには、早い段階から「働くとはどういうことか?」、「世の中にはどんな仕事があるのか?」を知ることがとても大切です。そのために、すながわ高等支援学校では、1年生から現場実習を行っています。各学年の現場実習の目的を確認したうえで、しっかりと準備を進めていきましょう。また、長く安定して働き続けるために必要な力をまとめた「職業準備性のピラミッド」で、自分自身の課題を確認しておきましょう。現場実習を有意義なものにするためには、自分の課題を意識して取り組むことが大切です。

<現場実習の目的>

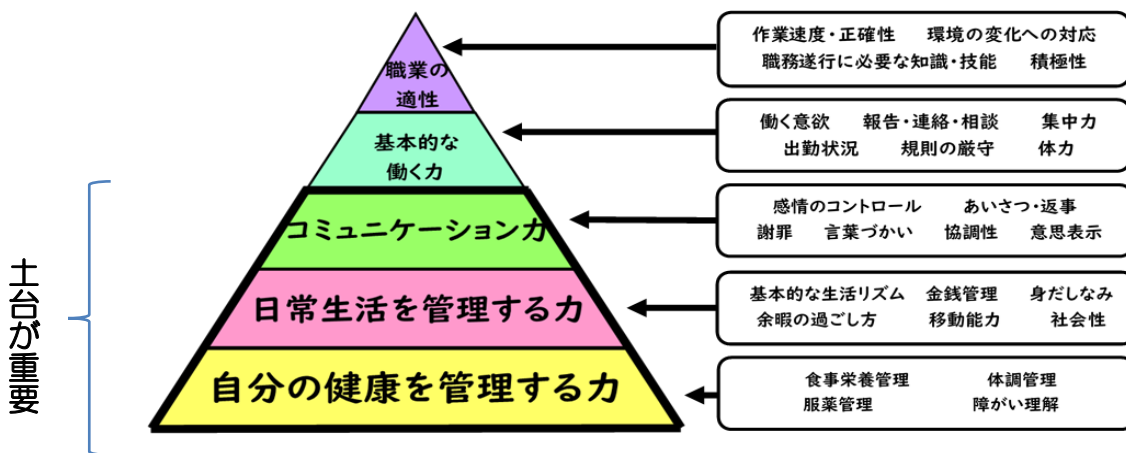
学 年	現 場 実 習 の 目 的
1 年	「働く生活」を体験し、「学校生活」との違いを知る。 「就労」へのイメージづくりを行う。
2 年	自分の課題を知り、「働くために必要な力」を伸ばす。 自分の「働く力」を知ること、進路選択に役立てる。
3 年	進路決定に向けてのチャレンジ。 社会人として働く準備ができているかを確認する。

はじめての現場実習。働くとはどうい
うことをしっかりと学ぼう。

秋の体験実習の後は、福祉懇談で
す。進路の希望を伝えます。

採用試験を兼ねた現場実習。
自分の力をしっかりと発揮しよう!!

在学中に働く力をしっかりと身につけましょう！



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 令和3年度就業支援ハンドブック より

<職業準備性のピラミッド>

どんな職種・職業においても共通して必要とされる「基本的な社会人としての資質」として位置づけられたものを、階層別に整理したもの。長く働き続けるためには、特にピラミッドの土台の部分（日常生活を管理する力、自分の健康を管理する力）が重要と言われています。ご家庭でも意識していただき、本人の働く力の育成にご協力いただけたらと思います。

実習中のご家庭での支援について

学校では現場実習に向けて、各学年に応じた事前学習を行っています。実習中は、ご家庭にもご協力していただきたいことがありますので、お知らせいたします。

出勤前（ご自宅で）

- ・遅刻しそう
- ・体調が悪いから休みたい

出勤途中で…

- ・電車が遅れて間に合わない
- ・急に体調が悪くなってきた
- ・忘れ物をした、どうしよう～

こんな時は…

まず、生徒が「自分で」学校へ連絡をすることを基本とします

072-485-3810

※その後、実習先にも自分で連絡をします。

社会人としての自覚を育むため、連絡や日ごろの準備は、よほどの事情がない限りは「自分で」行うよう、見守りのご支援をお願いいたします。

家事・用事は「就労」へとつながります

お子様の将来の自立に向けて、自分の身の回りのことが出来るよう家事の「お手伝い」をご家庭でも取り組んでいращやと思います。見方を変えると、「家事」は立派な労働と言えます。清掃や洗濯、炊事は職業としての仕事につながります。学校だけの学びだけではなく、ご家庭での日ごろの積み重ねが、実習先で役立ち、就労に結び付くことが多くあります。ご家庭でも仕事として家事を手伝うよう促されてみてはいかがでしょうか？少しずつ自分でできることを増やしていけるよう、ご協力をお願いいたします。



★仕事として継続できるお手伝いを話合ってみてください★



洗濯機をまわす → 干す → たたむ・かたづける

★例えば、洗濯。全ての工程をやってみるのもいいですね★

特集 卒 業 生 に 聞 い て み ま し た ！

令和4年5月14日（土）に同窓会総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ここ2年はこの同窓会総会が卒業生の参加できる唯一の学校行事となっています。総会当日は1期生から今年3月に卒業した6期生まで46名の参加がありました。久しぶりに来た学校に、「懐かしい〜」、「学生に戻りたい〜」などの声がたくさん聞こえました。総会に参加してくれた卒業生は皆、様々な企業や福祉サービス事業所で活躍しています。その活躍ぶりを今後、進路だよりや出前授業などいろいろな形で在校生の皆さんにお伝えしていけたらと考えています。



今回は、卒業生に実施したアンケートの集計結果を掲載します。現場実習や進路選択のヒントにしてください。



＜卒業生に聞いてみました！＞

今の職場で働いていて、よかったと思うことは何ですか？

（ ）は卒業期、現在の職業

- ・給料がいい。有給休暇が取りやすい。（2期生、小売接客）
- ・コミュニケーション力が身についた。（2期生、小売バックヤード）、（4期生 介護補助）
- ・いろいろな分野での仕事の訓練ができる。（2期生、移行支援事業所）
- ・すながわ在学中より、たくさん話すようになったこと。（4期生 介護補助）
- ・自分が仕事で携わった服やアクセサリーが店舗に売っていたこと。（4期生 アパレル倉庫）
- ・花がきれいに咲いたとき。（4期生 公園管理）
- ・頼られるようになった。（4期生 介護補助）
- ・規則正しい生活ができるようになった。（6期生 物流）
- ・体力がついて、しっかりと働けるようになった。（6期生 製造）
- ・みんなで協力しやすい。サポートをしてもらえる。（6期生 就労移行支援事業所）
- ・通勤がしやすい。自分の体力にあった作業ができる。（6期生 就労継続支援A型事業所）
- ・たくさんの人と関わりが持てること。（6期生 飲食）
- ・服装がおしゃれになった。（6期生 アパレル）



いま しょくば はたら っら なん
今の職場で働いていて、辛いことは何ですか？

- ・残業 (1期生 物流)
- ・お客様に理不尽に怒られたりすること。(2期生 小売・接客)
- ・職場の作業場所が暑いこと。(3期生 クリーニング)
- ・作業がうまくできなくて、注意されること。(4期生 清掃)
- ・中国のロックダウンが原因で、商品が会社が届かないこと。(4期生 アパレル倉庫)
- ・人間関係 (4期生 介護補助)、(6期生 物流)、(6期生 物流)、(6期生 事務補助)
- ・雨と虫 (4期生 公園管理)
- ・仕事が増えて覚えるのに時間がかかること。(4期生 小売)
- ・時間内に仕事を終わらせることができないこと。(4期生 介護補助)
- ・職場の人とのコミュニケーション。(6期生 小売)
- ・体力的に疲れる。(6期生 物流)
- ・立ち仕事なので、足が痛い。(6期生 製造)、(6期生 アパレル)、(6期生 製造)
- ・注意されて辛くなることありますが、しっかりと受け止めています。(6期生 清掃)
- ・朝が早い。(6期生 製造)
- ・職場の人に積極的に声をかけられないこと。(6期生 保育補助)
- ・上司の人とうまく話せないこと。(6期生 サービス)

体力面、コミュニケーション面

で課題を感じている卒業生が多いようです。

職業準備性ピラミッドの土台の部分で大切なことが、
改めてわかりますね。



そつぎょうせい みな
卒業生から皆さんへ

これから現場実習へ行ったり、進路を決定していく上でのアドバイスは？

- ・報告、連絡、相談は大切です！
- ・苦手なことを克服して頑張ってください！
- ・注意されることがあっても、ちゃんと謝って、切り替えよう！
- ・メモ帳を使ったほうが、仕事内容を覚えやすいですよ！
- ・悩みを一人で抱えこまないように！
- ・メモと敬語と挨拶は大切！
- ・自分のことをよく知っておくことが大切。
- ・わからない事があったときは、自分から発信したほうがいいですよ！
- ・準備はしっかりとしてください。
- ・働き出したら、夏休み、秋休み、冬休みはないよ！
- ・挨拶と体力をつけることが大切！
- ・自分から積極的に声をかけよう！